



平成20年10月29日

各位

会社名 **コカ・コーラ ウェスト ホールディングス株式会社**

代表者名 代表取締役 末吉紀雄
C E O

(コード番号 2579 東証第一部、大証第一部、福証)

問合せ先 財務グループマネジャー 角町 誠

(Tel. (092)283-5714)

平成20年12月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年8月4日の中間決算発表時に公表した平成20年12月期（平成20年1月1日～平成20年12月31日）の通期業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成20年12月期通期 連結業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	412,300	16,000	17,500	7,200	69円70銭
今回修正予想 (B)	401,000	12,200	13,500	1,000	9円68銭
増減額 (B - A)	△11,300	△3,800	△4,000	△6,200	—
増減率 (%)	△2.7	△23.8	△22.9	△86.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成19年12月期)	409,521	16,056	17,493	9,375	88円29銭

2. 平成20年12月期通期 個別業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	232,200	12,800	13,400	10,800	104円55銭
今回修正予想 (B)	226,000	11,800	12,400	6,800	65円84銭
増減額 (B - A)	△6,200	△1,000	△1,000	△4,000	—
増減率 (%)	△2.7	△7.8	△7.5	△37.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成19年12月期)	214,862	7,183	7,837	5,432	51円16銭

3. 修正の理由

〔連結〕

連結の業績につきましては、清涼飲料各社の販売競争が激化を増す中、8月に一部商品の供給が不足した影響もあり、販売数量は計画値を下回り、売上高は前回発表予想に比べ113億円減少する見込みとなりました。

また、コスト面におきましても、原材料・資材価格の高騰による商品仕入価格の改定の影響を織り込み、営業利益は前回発表予想に比べ38億円減少し、経常利益は40億円減少する見込みとなりました。

以上の理由に加え、特別損失として、コカ・コーラシステム全体のサプライチェーンの枠組みを見直し、その再編に関する費用を約8億円、保有する国内株式の評価損（10月24日現在の時価による評価）を約50億円見込み、当期純利益は前回発表予想に比べ62億円減少する見込みとなりました。

〔個別〕

個別の業績につきましては、連結の業績で述べたことと同様の理由により、前回発表予想を修正いたします。

※ 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって業績予想とは異なる可能性があります。

以 上